



平成 28 年 11 月 8 日

各 位

上場会社名	株式会社 NITTOH
代表者	代表取締役社長 中野 英樹
(コード番号)	1738 名証第二部)
問合せ先責任者	取締役経理部長 伊藤 寿朗
(TEL)	052-915-3210)

### 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値の差異および通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 10 日に発表した業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値の差異について

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績値の差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,112	百万円 239	百万円 249	百万円 161	円 銭 39.91
第 2 四半期累計期間実績(B)	3,804	157	175	116	28.79
増減額(B-A)	△307	△82	△74	△45	
増減率(%)	△7.5	△34.2	△29.9	△27.9	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	3,687	196	209	137	33.96

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の個別業績予想と実績値の差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,300	百万円 220	百万円 160	円 銭 39.58
第 2 四半期累計期間実績(B)	2,998	152	119	29.43
増減額(B-A)	△301	△67	△41	
増減率(%)	△9.1	△30.8	△25.7	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	2,942	201	146	36.19

## 2. 通期業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期 連結業績予想の修正について

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,075	百万円 441	百万円 459	百万円 294	円 銭 72.55
今回修正予想(B)	8,020	341	365	234	57.78
増減額(B-A)	△55	△100	△94	△59	
増減率(%)	△0.7	△22.7	△20.5	△20.4	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	7,480	385	408	252	62.27

平成 29 年 3 月期 個別業績予想の修正について

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,400	百万円 324	百万円 225	円 銭 55.58
今回修正予想(B)	6,355	232	159	39.26
増減額(B-A)	△45	△92	△66	
増減率(%)	△0.7	△28.4	△29.4	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	5,904	286	192	47.36

## 3. 差異および業績予想の修正の理由

### 【個別業績予想と実績値の差異】

売上高について

建設工事業において、新築戸建住宅向けの各種工事の減少や大規模新築防水工事の受注がなかったこと、また、住宅等サービス事業において、新築戸建住宅向けのシロアリ予防工事及び新規のシロアリ対策工事が減少したことにより、業績確保は厳しい状況となりました。上記の理由により、売上高が予想に対して 9.1%減少いたしました。

経常利益、当期純利益について

経常利益につきましては、上記売上高の減少に加えて、主として、人員確保のための求人費の増加による販売費及び一般管理費の増加があり、予想に対して 30.8%減少いたしました。また、四半期純利益につきましても予想に対して 25.7%減少いたしました。

### 【連結業績予想と実績値の差異】

売上高について

上記の個別業績予想と実績値の差異の影響により、売上高が予想に対して 7.5%減少いたしました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益について

上記の売上高減少の影響により、予想に対して営業利益では 34.2%、経常利益では 29.9%、親会社株主に帰属する四半期純利益では 27.9%、それぞれ減少いたしました。

### 【業績予想の修正について】

上記の第2四半期累計期間の実績を踏まえ、通期業績予想の見直しをいたしました。

4. 配当予想の修正について

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回予想 (28 年 5 月 10 日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
今回修正予想	—	0.00	—	12.00	12.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	—	0.00	—	13.00	13.00

修正の理由

配当につきましては、当社の業績や財務内容及び経済動向などを総合的に勘案し、配当性向については、純資産配当率が3%を超えない範囲で20%以上を基準としております。

上記に記載のとおり、通期において利益が減少することが見込まれるため、期末配当予想につきまして、前回予想の1株当たり15円00銭から、3円00銭減配の1株当たり12円00銭とさせていただきます。

※業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上